

履歴書

- 土橋 雅之
- 住所: 〒101-0031 東京都他千代田区東神田2-4-19 ベスティエ秋葉原202
- 携帯: 080-4110-0800
- IP電話: 050-5242-1895
- Email: dobashi+job@lavans.jp

学歴

- 1991/04-1995/03
- 早稲田大学教育学部社会科学専修
- 学位: 社会科学学士
- 卒業論文: 「高度経済成長期における中小企業の役割と発展」
- 専攻: 経済学

スキル

PM・設計

- 要件定義、基本設計、詳細設計、画面設計、DB論理および物理設計
- UML シーケンス図、クラス図、パッケージ図・配置図
- PMBOK, WBS, バーンダウンチャートでの予実管理
- Scrum, スクラムマスター、アーキテクトとしてコードレビューと品質向上および教育

言語

業務経歴長い順

- Java/Scala/Kotlin/C++/Typescript/Javascript/Elixir/C 短いスクリプトやアーキ選定評価で使用およびプライベートで勉強したもの
- Rust, Go, Python (Unity/Haskell/Clojure)

DB

- PostgreSQL/Oracle(RAC含む)/MySQL/AWS DynamoDB/DocumentDB/MongoDB

クラウド

AWS

- EC2 (NLB/ALB, ElasticIP, VPC, Subnet等)
- ECS (fargate, ECR)
- Aurora/DocumentDB
- SecretsManager/KMS/IAM/Billing等

GCP

- Firebase (functions/hosting/firestore/storage)
- GAS

開発環境

- IntelliJ IDEA/Eclipse/VS Code/Docker
- Linux/Mac/Windows
- Google Workspace/Office365/Slack/Skype

得意分野

- 設計、アーキテクチャデザイン
- 言語: Kotlin/Scala/Java
- 環境: Ubuntu/Docker+alpine/AWS

関心のある領域

- 可読性・保守性の高いアーキテクチャデザイン、関数型プログラミング、ディープラーニング

アーキテクチャに対する考え方

なんでもできる大艦巨砲主義よりも、一つ一つのモジュールはシンプルに保ちながら組み合わせるのを好みます。マイクロサービス化により個別にアップグレード可能な造りを常に意識しています。実務でアーキの入れ替えはいろいろな要素が関係してかなり大変であるため、実際に入れ替えできる回数は少ないが放っておくとどんどん時代遅れなつくりになってしまうため、与えられた制約の中で更新をしています。

例えばJavaではlombok導入によるボイラープレートの排除や、vavr(旧javaslang)ライブラリによる関数型の宣言的プログラミングの導入、モジュール単位でのKotlinへの置き換えなどを行っていました。KotlinはScalaとちがってgradleを使うのが標準なので環境面での移行コストがかなり低いです。

出版・書籍

サーバーのしくみ

- 2001/03 ディーアート
- 共著：可香谷健
- https://www.amazon.co.jp/gp/product/4886486045/ref=as_li_tl?ie=UTF8&camp=247&creative=1211&creativeASIN=4886486045&linkCode=as2&tag=lavans-22&linkId=b541332d6104afdd4b8c3a0a3d08712b

会計に強いSEになる!

- 2004/10 技術評論社
- 共著：澤昭人
- https://www.amazon.co.jp/gp/product/4774121509/ref=as_li_tl?ie=UTF8&camp=247&creative=1211&creativeASIN=4774121509&linkCode=as2&tag=lavans-22&linkId=ec965aa1cacc6b94f6bea4cdcc82ec47# 特許

金融商品取引入力処理装置及び金融商品取引入力処理方法

- 【発行国】 日本国特許庁(JP)
- 【公報種別】 公開特許公報(A)
- 【公開番号】 特開2013-45395(P2013-45395A)
- 【公開日】 平成25年3月4日(2013.3.4)
- 【発明の名称】 金融商品取引入力処理装置及び金融商品取引入力処理方法
- 【出願番号】 特願2011-184696(P2011-184696)
- 【出願日】 平成23年8月26日(2011.8.26)
- 【出願人】
- 【識別番号】 511208977
- 【氏名又は名称】 株式会社ラバンス
- 【発明者】
- 【氏名】 土橋 雅之

金融商品取引入力装置及びその方法

- 【発行国】 日本国特許庁(JP)
- 【公報種別】 公開特許公報(A)
- 【公開番号】 特開2013-89059(P2013-89059A)
- 【公開日】 平成25年5月13日(2013.5.13)
- 【発明の名称】 金融商品取引入力装置及びその方法
- 【出願番号】 特願2011-229428(P2011-229428)
- 【出願日】 平成23年10月19日(2011.10.19)
- 【出願人】
- 【識別番号】 511208977
- 【氏名又は名称】 株式会社ラバンス
- 【発明者】
- 【氏名】 土橋 雅之

特許検索

- 検索ページ: <https://www.j-platpat.inpit.go.jp/web/all/top/BTmTopPage;>
- 検索キーワード: 「株式会社ラバンス」

職歴

1995-1997 GPS株式会社

- 外注作業 日本電気株式会社下請け 伝送路制御システム
- 言語: C/C++/Motif
- OS: DOS/Windows95/HP-UX/NEC-EWSなど

1997-2018 有限会社ラバンスネットワーク(現株式会社ラバンス)

- 代表取締役社長 (1997-2018)
- チームマネジメント(5名以下)
- ビジネスモデル構築

- アーキテクト兼エンジニアマネージャー

取引実績

- 1997-1998 日本電気株式会社 伝送路制御システム C++
- 1998-1999 三井情報株式会社 (常駐)
 - 連結会計システム
 - プログラムリーダー担当
 - Delphi4, Oracle7
- 1998-2000 会計ソフト (Delphi4, 5)
- 1999 e-Learning system (PHP, Java JServ)
- 1999-2000 トレイダーズ証券 FX online trade for WindowsCE (Java Tomcat, Sybase)
- 2000-2002 eSystem株式会社(現SBIトレードウィンテック株式会社) (常駐)
 - トレイダーズ証券 先物OPシステム(DeplIndex ver.1)
 - 価格情報配信サーバー、表示用アプレット、SPAN証拠金計算ストアドプロシージャ
 - Java Tomcat, PostgreSQL, Oracle PL/SQL
 - Webを途中から一人で引き継ぎ全て対応
 - 稼働後は自動監視システムNetWatcher(Delphi)を構築
- 2002-2004 トレイダーズ投資顧問株式会社(現SBIトレードウィンテック株式会社, eSystemから社名変更) (常駐)
 - IT担当取締役(2002-2004)
 - トレイダーズ証券iDC移設、ネットワーク設計、ハードウェア選定、Oracle RAC構成管理、業者折衝も担当
 - E*TRADE証券(現SBI証券) 先物OPシステム導入担当
 - Webシステムの改修管理、ネットワーク設計、Web用Bladeサーバー、Oracle RAC用DBサーバーなどを選定・管理
- 2004-2006 トレイダーズフィナンシャルシステムズ株式会社 (現SBIトレードウィンテック株式会社, トレイダーズ投資顧問から社名変更) (常駐)
 - SBI E*TRADE証券 株モバイルサイトチーフアーキテクト
 - 導入提案から業務内容確認周知、ソフトウェア方式設計、雛形作成、コーディング実務、負荷テストの設計から実施までの担当
 - 要件定義と開発メンバーのタスク管理のみそれぞれ別の人に任せていたが、それ以外のタスク全ての責任者
 - 導入後にパフォーマンスが出なかったので外部から購入していたプライスサーバーをゼロから作り直し、100倍以上の速度改善を達成 (元はCだったが共有メモリをセマフォで同期管理していて速度は遅いし相場が荒れたときにデータの取りこぼしがあった。インターフェイスのみ引き継ぎJavaで作り直した)
- 2006 M2J株式会社 PC向けサイトハードウェアリプレイス担当
 - ハードウェア選定、値下げ交渉、データセンター導入立会いなど
- 2006-2007 (受託) BIB株式会社 コミュニティサイト構築
 - Web+DBシステムをほぼ一人で作成
 - Java(Tomcat+JSP), PostgreSQL
- 2007-2008 (受託) M2J株式会社 FXモバイルサイト構築
 - Java(Tomcat+Struts2), Oracle
- 2008-2010(受託)
 - 自社社員を増強して業務拡大を計画
 - コミュニティサイト機能追加、Androidアプリ構築、ショッピングサイト(PHP EC-CUBE)構築などを社員に担当させて指導、管理
- 2010-2011 (受託) M2J株式会社 FX iPadアプリ構築
 - Xcode(Objective C)
 - 本格開発前にプロジェクト中止

- 2011-2012 SBI証券株式会社 (常駐)
 - 東証先物OP(DepIndex Ver.2)
 - PLチーム(6名)リーダー、全員のドキュメント・コードレビューと工程管理
 - Java(JBoss), Oracle
- 2012-2013 (受託) BIB株式会社 メールリレーシステム構築
 - Web+DBシステムを一人で作成
 - コミュニティサイト作成時に作った汎用Webライブラリを改修して利用
 - Java(Tomcat+JSP), PostgreSQL
- 2014 SBI証券株式会社 (常駐)
 - 株アプリ構築
 - Android,iOS共外部開発会社に依頼、SBI側技術担当としてプロトタイプ設計及びコードレビュー、SBI側でも常に最新をビルドし、開発会社側ですぐに解決できない問題点の対応を行っていた
- 2014 SBI証券株式会社 (常駐)
 - SBI証券株式会社 スマートフォンサイト、LINEサービス構築
 - 見た目が違うだけで内容はほぼ株モバイルサイトと同様の為、内部を全て知っている者として全体を担当
 - 元々韓国系開発会社がモバイルサイトをコピーして改変していたため不必要に複雑化していた部分を、SBITWTのモバイル担当と相談して部品の共通化を行い保守性の向上などを行う
- 2015-2016 AWS, Inc. (Cebu, Philippines) (常駐)
 - SBI証券スマートフォンサイト、先物OPサイトのテスト自動化
 - 於フィリピン Advanced World Solutions セブ支社
 - アーキテクトとして全ての設計とコードレビュー、Scala言語の教育など
 - 開発プロセスにはスクラムを導入し、プロダクトオーナーとして全ての業務知識に対する全ての責任と日本との交渉、橋渡し役
 - スクラムマスターは現地のマネージャー
 - Scala, Selenium, PostgreSQL, Java, Javascript, Spring, Hibernate, Docker等
- 2017 恒隆网络科技有限公司 (深セン、中国) (客先常駐)
 - BIB社FXサイト
 - アーキテクトとして全ての設計とコードレビュー、Scala言語の教育など
 - MetaTraderを使用した既存ホワイトラベルの置き換え、MTはバージョンを4->5にして引き続き使用する予定だった
 - Scala Akka HTTP,PostgreSQL, WebフロントはVue.jsだが管理していない
 - 中国人に英語を話せる人がほとんどおらず、メンバーの工程管理をするPMも見つからず、各自ScalaやVue.jsを利用した参照実装のようなものを作りながら検証していただけで進捗が思わしくなく、4ヶ月で中止

2017-2018 SBICapitalBase (社員)

- Architect (Kotlin, SparkFramework(Web), Exposed(ORM), Aurora(MySQL), AWS)
- 内製チームの人員採用が思わしくなくアウトソース化することになり、開発ではなく外注管理のみとなってしまったので退社

2018-2019 (株式会社ラバンス)

- 仮想通貨決済システム
- Kotlin/SparkFramework(Web)/Exposed(ORM)/ Vue.js

2019-2020 ExaWizards (常駐:個人業務委託)

- HR(ヒューマンリソース)部のアセスメントツールの作成(入社時に顧客リリース済みのものを機能拡張)

- Elixir/Phoenix/Postgres/Docker/React(TypeScript/Atomic Design)
- 部内でプログラミングが一番出来たため、次期バージョンのアーキ選定を担当、実装開始
 - 機能やServerlessを見据えるとRustを推進したかったが、人材確保の難しさやコミュニティの未成熟度合いから見送る
 - Goを想定していたが「機能が貧弱すぎて面白くないから初期実装終わったら辞めるかも」と言っていたらKotlinになった
 - Kotlin/Javalin(Web)/Exposed(ORM)/Postgres/React

2020-2021 株式会社ラバンス

- コミュニティサイト/メールリレーシステム 保守およびメンバー管理
- Java/Tomcat/JSP/Postgres

2021-2024 株式会社StrategIT

- SaaS連携開発チーム責任者
- 複数のSaaS連携プロジェクトPM、提案、進捗管理、デバッグならびにソース改善
- 社内環境を自発的改善
 - プロジェクト標準化ドキュメント作成
 - AWS本番環境/開発環境分離
 - ソフトウェアアーキテクチャ、ログや例外の扱いのイディオム作成
 - 上記の社内への啓蒙
 - (コンサル出身のCTOがDDDもMVCも知らず技術軽視で、アジャイルを連呼しつつもスクラムの経験もなく、改善すべき箇所が多すぎた)
- ISMS取得開発部門責任者
- 面接・面接用入社課題作成
- GCP(Firebase), AWS(ECS fargate/DocumentDB/SecretsManager/CloudFormation), React/express/typescript, MongoDBなど
- 自社システムの構築案件
- 主にインフラ周りを担当、AWS(Amplify/IAM/Lambda/API Gateway/KMS/SSM/DynamoDB(AppSyncのGraphQL DBとして))

Last updated: 2024-05-28

その他

SPAN証拠金ロジック 2001-2002

2002年、日本初の日経先物オンライン取引システム、並びにSPAN証拠金計算システムの実装およびリリース。この時のマーケット担当執行役員（後のM2J社長）がSPAN証拠金で前受にするためのロジックを考案し、相談・調整しながら実装を行う。この時のSPAN前受証拠金ロジックが後のデファクトスタンダードとなり、金融庁に問い合わせると「トレーダーズ証券に聞いてくれ」と競合から連絡がくるようになる。後にシステム子会社ごと現SBI証券に買収され現在でもコードは書き直されているが同ロジックが使われている。

https://web.archive.org/web/20030414042552mp_/http://traders-sec-net.com/company/press/020502.pdf

<https://www.tradershd.com/company/history/> 上記では2001年開始となっているがオンライン取引のリリースは5月

SBI証券モバイルサイト 2006-2007

SBI証券現株・信用取引を行うモバイルサイトをゼロから構築。提案資料からPMとして全要件の調整ならびに人員の手配、アーキ確定後フレームワーク構築、サーバーの選定及びiDCへの導入管理、テスト設計を行いjmeterを複数動悸させ秒間数千アクセスを行い負荷計測など。（要件定義書は別途担当者がまとめた、また人員の進捗管理は途中から別途PMを入れてもらってバトンタッチし、プロダクト品質の向上に注力）モバイル(旧携帯電話向け)サイトは終了したが。この時にWeb-Apを切り分け、Apサーバーは現在でもバックアップサイト

(<https://k.sbisec.co.jp/visitor>)、スマートフォンサイト(<https://sp.sbisec.co.jp/visitor>)で使用されている。バックアップサイトはモバイルと同時に開発、スマートフォンサイトは後日。またLINE取引サイトも開発チームリーダーとして作成したが、こちらも終了した。 [https://www.sbisec.co.jp/ETGate/WPLETmgR001Control?](https://www.sbisec.co.jp/ETGate/WPLETmgR001Control?OutSide=on&getFlg=on&burl=search_home&cat1=home&cat2=tool&dir=tool&file=home_line_02.html)

[OutSide=on&getFlg=on&burl=search_home&cat1=home&cat2=tool&dir=tool&file=home_line_02.html](https://www.sbisec.co.jp/ETGate/WPLETmgR001Control?OutSide=on&getFlg=on&burl=search_home&cat1=home&cat2=tool&dir=tool&file=home_line_02.html)